



## 高さ設定で困った時

\*\*\* 天空率における高さの考え方 \*\*\*



生活産業研究所株式会社

### ■ 高さ設定

・斜線毎に、ファイルを分けて検討(設定)すると、

- ① 設定レベルが明確化(単純化)される
- ② 変更修正に対応しやすい
- ③ 印刷結果と照合しやすい

従って、下表をご利用頂けるとより設定しやすくなります。

\*\*\* 天空率の測定ポイントについて \*\*\*

・詳細は、  
 関連基準法規  
 ADSユーザーズマニュアル(リファレンス編)・法規解釈  
 天空率解説書(NPO法人 天空の会 著)を参照願います

道路斜線		隣地高	隣地斜線と日影の考え方
道路面の中心(赤丸のポイント)を設計基準レベルと設定 高さは、設計基準レベルからの高さ(断面計画で設定)		計画する敷地を設計基準レベルと設定 算出した高さを、与条件→「境界線条件・隣地高」で設定	GL±0を設計基準レベルと設定 3m以内毎に平均的地盤を算出し、与条件→各々「地盤面」で設定
一般的な敷地	前面道路より高い敷地	隣地より1m以上低い敷地	地盤の高低差が3mを超える敷地
凡例) W: 道路幅 TH: 高さ ▼Level: 設計基準GL ▼HGL: 平均地盤面		地盤面高を変更 ↓ 建物(ブロック)高に影響無し	平均地盤の高さが変更された時は ↓ 日影規制にて、測定面高さを変更  測定面の高さ(平均地盤面からの高さ)については 「法56条の2第1項・別表第4」参照